

● 埼玉教育 第2号 平成30年7月 目次 ●

◆目次

巻頭言

- 道徳の教科化で求められていること
文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官
 国立教育政策研究所教育課程研究センター 教育課程調査官 浅見 哲也 2

巻頭教育情報

- 運動・スポーツを通じた仲間づくり～「気持ちをひとつにすること」の大切さ～
国士舘大学 教授 細越 淳二 4

県教育委員会 施策・事業の紹介

- 平成29年度 埼玉県学力・学習状況調査 データ活用事業における分析結果について
教育局市町村支援部義務教育指導課 学力向上推進・学力調査担当 指導主事 鮫島 弘樹
指導主事 橋爪 優 6
- 埼玉県特別支援教育教育課程編成要領の改訂について～特別支援学校幼稚部編～
教育局県立学校部特別支援教育課 指導主事 島宗 徹 8
- ～地域資源の学校教育活動への活用を応援します～
 平成30年度新規事業「学校地域WIN-WINプロジェクト」について
教育局市町村支援部生涯学習推進課 地域連携担当 9

教育法規・情報

- オリンピック・パラリンピック教育の推進
 ～元気・活力・憧れ・感動をテーマにした教育の実践～
三郷市教育委員会 学校教育部指導課 指導主事 落合 哲平 10

総合教育センターの取組

- 平成29年度 総合教育センター 研究報告書 第403号 ダイジェスト版
 『「チーム」の視点を取り入れた教育相談体制』に関する調査研究〈中間報告〉
県立総合教育センター 指導相談担当 12

特集：豊かな心と健やかな体の育成に向けた教育実践

- 小中連携を生かした主体的に学ぶ児童生徒の育成
 ～「元気のある学校づくり」研究事業の取組による児童生徒の確かな学力の定着を目指して～
毛呂山町教育委員会学校教育課 指導主事 岩瀬 和也 16
- 互いに認め合い、心に響く授業の創造
 ～「自分の心と向き合い、よりよく生きようとする子」の育成を目指して～
幸手市立さかえ小学校 主幹教諭 林 圭二郎 20
- 家庭・地域・関係機関と連携した『体験的な学習の取組』
 ～性教育とつながりを持たせた『赤ちゃんふれあい体験』～
鶴ヶ島市立南中学校 校長 保泉 清之 24
- 学校での突然死ゼロを目指した救命教育
 ～BLS(一次救命処置)教育の取組を通して～
県立日高高等学校 養護教諭 佐藤 明子 28
- 「指導と評価」の工夫・改善実践論文
- 自主的・実践的な活動をとおして豊かな人間関係を築く児童の育成
和光市立広沢小学校 教諭 小野 秀明 32
- 家庭に伝えることと組織活動を通しての健康教育の推進
桶川市立桶川中学校(前 桶川東中学校) 養護教諭 島村恵美子 34
- 自分で考え選択し、意思決定する生徒の育成
 ～クリティカルシンキングを育む学習指導法の研究～
本庄市立児玉中学校 教諭 山崎 友子 36
- 生徒一人一人を伸ばす音楽指導～心豊かな子供を育てたい！～
県立松山女子高等学校 教諭 吉田みどり 38

平成29年度長期研修報告

- 児童一人一人が主体的に学び合う体育授業に関する研究
 ～「体づくり運動」を通じた児童の「思考力・判断力・表現力」を高める体育授業の改善～
春日部市立粕壁小学校 教諭 佐藤 貴 40

若手教職員からのメッセージ

- ここまでの思い、これからの気持ち
県立上尾鷹の台高等学校 教諭 佐藤 大輔 44

ベテラン教職員からのメッセージ

- 初心を大切に、心意気をもって！
秩父市立秩父第一中学校 教諭 小池 佳子 45

学校紹介

- 地域コミュニティの核となる学校を目指して
 ～コミュニティ・スクールをとおして～
神川町立神泉小学校 校長 前田 芳江 46
- 本校の特色ある取組
県立川越特別支援学校 47

コラム

- 実物にふれる感動を教室へ～遺跡出土の遺物を活かした授業～
公益財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団 黒坂 禎二 48

◇表紙	「森の遊園地」	熊谷市立江南南小学校	なかよし学級(平成29年度)	2年	大関 百華
			3年	菅野 太陽	小林 輝貴
			5年	戸ヶ崎 零	内田 翔琉
◇裏表紙	「ステンドグラス風窓装飾」	神川町立神川中学校		2年	塚越 颯斗
	「雲龍」	加須市立北川辺中学校		1年	田口 敦士
◇裏表紙見返し	「おいでよ大きなひまわりの世界へ」	特別支援学校埼玉保己学園(前 松伏町立松伏小学校)		5年	カーン・ファティマ
	「大好きなスカイツリー」	川口市立桜町小学校		5年	太田 陸翔
					(学年は出品時(平成29年度)のもの)